

令和3年3月18日(木)子育て講演会

講師:佐賀女子短期大学 准教授 中山政弘先生
演題:「“発達の気になる”を考える」



お話では「どんなところで“発達が気になる”と感じるか…例えば“言葉”では理解できていないのか、言葉が出ないのか…。子どもの状況によって違う。言葉かけを通し、しっかりと関わることが大切。また子育ての考え方は夫婦・祖父母と違う。方法(やり方・手続き)よりも目的(到達点・ゴール)を揃えること。また子どもの気になることは“成長を待つ”のではなく、手立てやできることがあるはずと考えること。」が印象に残りました。アンケートでも「夫婦でも価値観が違うので、ゴールだけ一緒に決めれば良いという話が参考になった。」「『様子を見ましょう。』よく聞く言葉ですが、その時に何かできることがないか考えることで、不安も軽減されそうだと思った。」など、好評でした。

